

# けんこう仙北21計画



平成21年3月  
秋田県 仙北市

## はじめに

健康はすべての市民の願いであり、住み慣れた地域で暮らすための基盤となるものです。

しかし、近年、高齢化の進展とともに、市民の疾病構造は「がん」「心疾患」「高血圧性疾患」「糖尿病」などの生活習慣病が増加し、死因の4割を占めていることから、若い世代から生活習慣への対策が重要となっております。

また、自殺率も県平均を上回っており、大変憂慮されております。

こうしたなか、国では第3次国民健康づくり対策「健康日本21」が展開されており、秋田県でも「健康秋田21計画」が策定され、健診による早期発見・早期治療はもちろん、生活習慣の改善による健康増進、疾病予防としての「一次予防」に重点を置いた対策を進めております。

これを受けて、本市におきましても「仙北市総合計画」に掲げられた施策体系のひとつである「すべての生命を慈しむ健康福祉のまち」実現のため「けんこう仙北21計画」を策定いたしました。この計画は「市民一人ひとりが安心して健康に暮らすために、市民と行政の共同による健康づくり」を基本理念とし、一次予防として4点の重点課題と年代別課題を上げました。また、二次予防として健（検）診受診率の向上と特定保健指導の充実を上げ、その目標実現のための個人・地域・行政の役割を示しております。

今後、この計画に掲げた目標の達成に向け、地域社会が一体となった取り組みを推進して参りますので、市民の皆様をはじめ、関係機関や団体の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

結びになりますが、この計画策定にあたりましてご多忙にも関わらず熱心にご検討いただきました策定委員会委員の皆様、そしてアンケート調査にご協力いただいた健康づくり推進員の皆様、貴重なご意見をいただきました市民の皆様は心より感謝とお礼を申し上げます。

平成21年3月

仙北市長 石黒直次

## 目 次

第1章	仙北市の概要	1
第2章	計画の策定にあたって	2
1	計画策定の趣旨	2
2	計画の性格と目的	2
3	計画の期間	2
第3章	仙北市の現状と課題	3
1	人口構成と高齢化率の推移	3
2	主要死因別比較	4
3	健診（検診）状況	5
4	歯科保健について	8
5	アンケート調査結果からみる現状	9
6	国民健康保険の医療費からみた疾病状況	22
第4章	基本目標と重点課題	23
第5章	健康づくりのための目標と取り組み	24
I	一次予防	
1	こころの健康づくり	24
2	歯の健康づくり	25
3	栄養による健康づくり	26
4	運動による健康づくり	27
5	年代別対策	28
II	二次予防	
1	各健（検）診への取り組み	31
2	特定保健指導の実施	31
資料		
	「けんこう仙北21計画」策定委員会設置要綱	32
	「けんこう仙北21計画」策定委員名簿	33

## 第1章 仙北市の概要

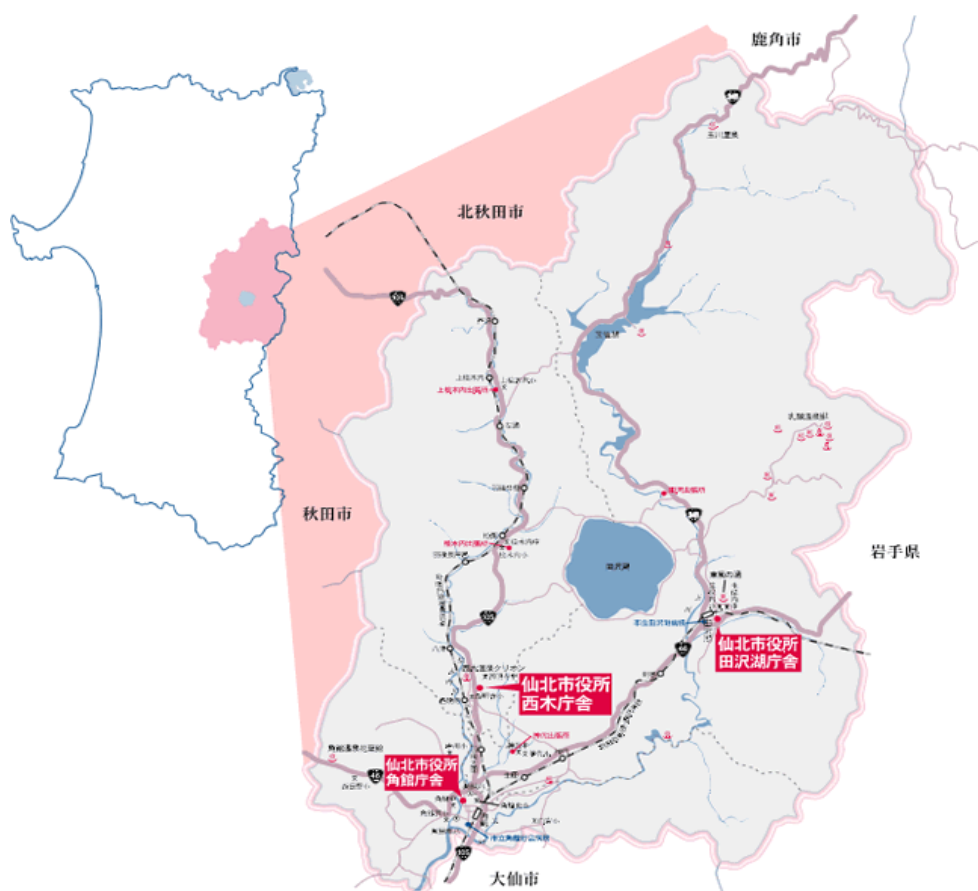
仙北市は平成 17 年 9 月 20 日に旧田沢湖町、旧角館町、旧西木村が合併し、誕生しました。

秋田県の東部中央に位置し、岩手県と隣接している地域です。ほぼ中央に水深が日本一の田沢湖(423.4m)があり、東に秋田駒ヶ岳、北に八幡平、南は仙北平野へと開けています。地域の約 8 割(892.05 平方キロメートル)が森林地帯で、奥羽山脈から流れる河川は、仙北地域の水源となっています。

気候は、冬季には全地域で平均気温が氷点下を下回る厳しい寒さですが、地域の南北間では気候、降水量とも差があります。

総面積は、1,093.64 平方キロメートルで、秋田県全体の 9.4 パーセントを占めています。

本市は武家屋敷に代表される歴史と文化の薫り高い角館地区、田沢湖や秋田駒ヶ岳に代表される自然豊富な田沢湖地区、そして田園風景や森林を活用した都市と農村の交流が盛んな西木地区など、豊富な資源に恵まれております。



## 第2章 計画の策定にあたって

### 1 計画策定の趣旨

仙北市は全県平均を上回るスピードで少子高齢化が進んでおり、高齢化の進展とともに市民の疾病全体に占める高血圧疾患、心疾患、糖尿病などの割合が増加しております。また、がんや脳卒中、心疾患の生活習慣病による死亡や健康(病苦)、経済問題などによる自殺率も県平均を上回っております。

こうしたことから、平成18年度「仙北市総合計画」に掲げられた施策体系のひとつである「すべての生命を慈しむ健康福祉のまち」実現のため、各種健(検)診の受診率向上と病気の早期発見、早期治療はもちろん、平成20年度より「メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)」に着目した「特定健診」、「特定保健指導」が始まったことから、食生活や運動などの生活習慣を見直し、改善していく「一次予防」に重点を置いた対策の推進が必要です。

また、「心の健康」も重要な対策と位置づけ、自殺予防対策は医療・保健・福祉の分野と市民が一体となって積極的に関わっていく必要があります。

### 2 計画の性格と目的

- (1)この計画は健康増進法第8条第2項に規定する市町村健康増進計画にあたるもので、市民の健康づくりを推進するものです。
- (2)この計画は国の策定した「健康日本21」、秋田県の策定した「健康秋田21計画」との整合性を図りながら策定するものです。
- (3)この計画は、平成18年度「仙北市総合計画」に掲げられた施策体系のひとつである「すべての生命を慈しむ健康福祉のまち」実現のため、その事業推進の基本指針として位置づけるものです。

### 3 計画の期間

この計画の期間は平成21年度を初年度とし、平成30年までの10か年計画とします。

目標の達成に向け、平成25年には中間での見直しを行うとともに、必要に応じて見直しを行います。

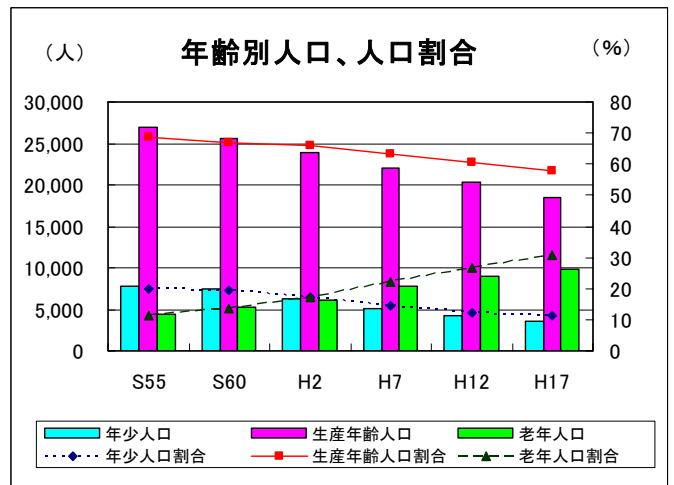
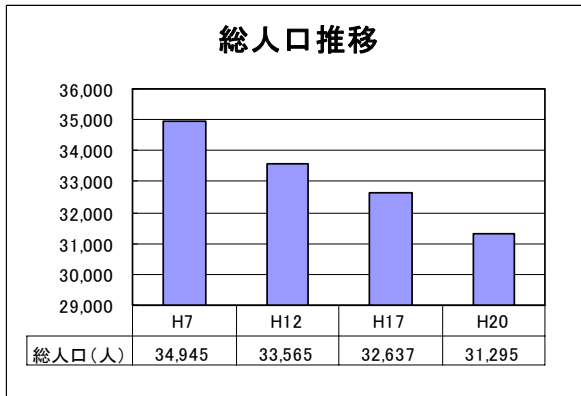
### 3章 仙北市の現状と課題

#### 1. 人口構成と高齢化率の推移

##### (1)人口の推移

平成7年には34,945人であった当市の総人口は、平成20年には31,295人となり、この13年間で8.9%の人口減少を示しています。

年齢別では、昭和55年の総人口にしめる65歳以上の高齢者人口は11.2%でしたが、平成17年には30.9%と急増しています。一方年少人口(0~14歳)は20%から11.2%と急激に減少しており、当市においても少子高齢化社会が顕著になってきています。

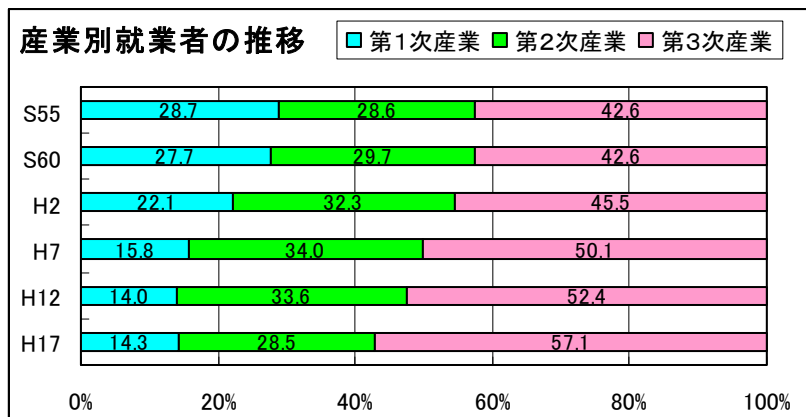


##### (2)産業別就業者の推移

仙北市の産業別就業者数は、第1次産業が減少し、第2次産業と第3次産業に従事する人たちが85.6%をしめています。

(人)

	S55	S60	H2	H7	H12	H17
第1次産業	5,863	5,449	4,179	2,837	2,410	2,272
第2次産業	5,844	5,839	6,094	6,119	5,778	4,541
第3次産業	8,687	8,639	8,597	9,017	9,018	9,097

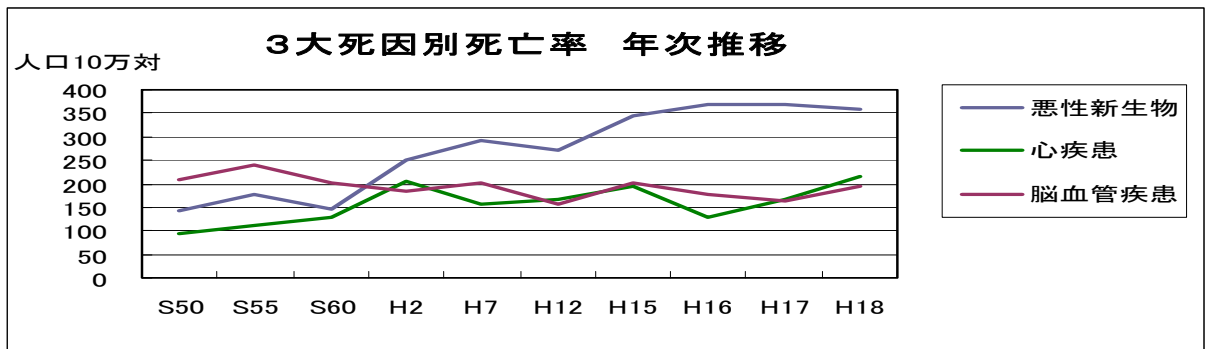


## 2. 主要死因別比較

### (1) 3大死亡率 年次推移(人口10万対)

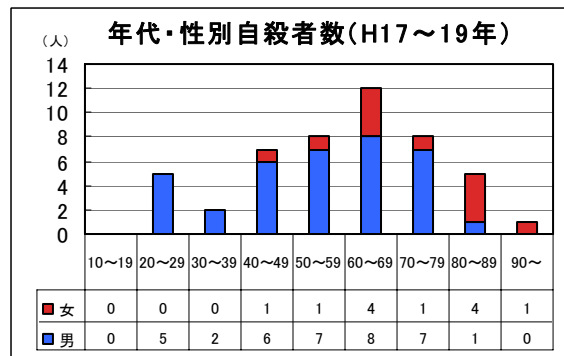
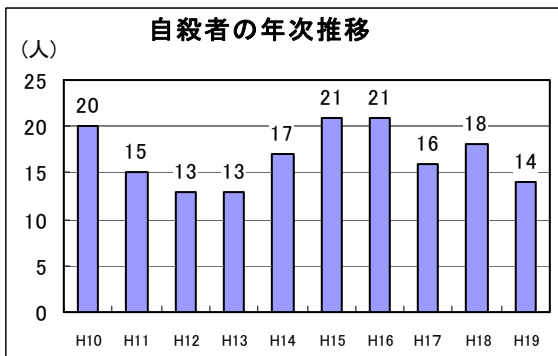
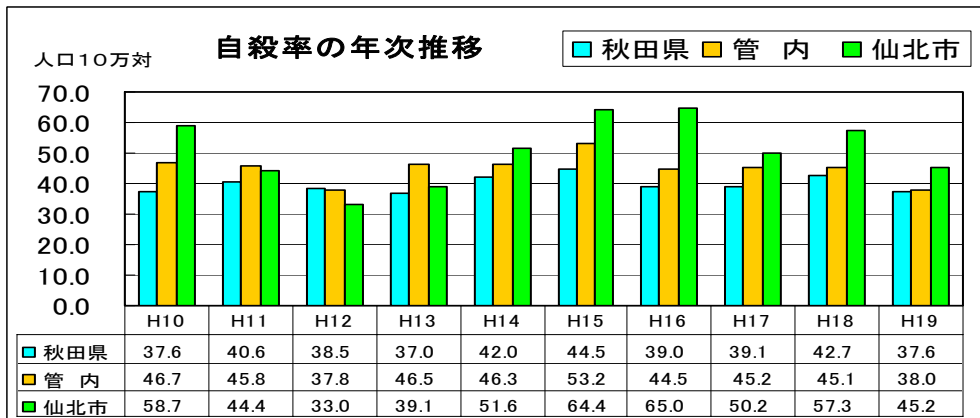
平成 18 年における仙北市の3大死亡率の第 1 位は悪性新生物、第 2 位は心疾患、第 3 位は脳血管疾患となっています。

	S50	S55	S60	H2	H7	H12	H15	H16	H17	H18
悪性新生物	144.2	176.5	146.0	250.7	291.7	271.1	343.5	368.1	370.3	359.6
心疾患	92.7	110.0	127.0	206.6	157.4	166.8	193.2	129.9	166.3	216.4
脳血管疾患	208.6	240.4	203.4	184.6	203.2	157.9	202.4	176.3	163.2	194.1



### (2) 自殺率 年次推移

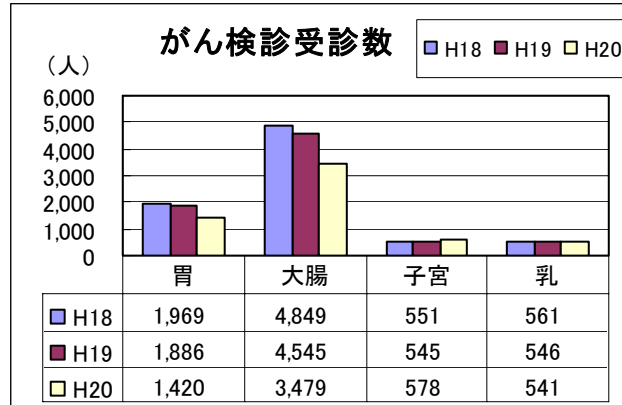
仙北市の自殺率はその年によりばらつきがありますが、県・管内と比較すると高率です。性別にみると、男性の自殺者が女性の3倍になっています。年代別にみると、60～69歳の年代が25%と高率です。



### 3. 健診（検診）状況

#### (1) がん検診受診者数 年次推移

受診者数が年々減少傾向にあります。

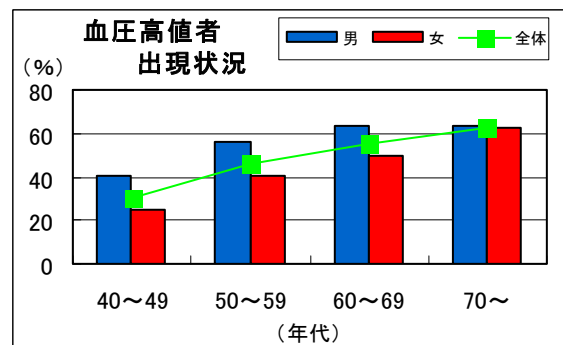


\* 平成 18・19 年は受診申し込みをとりましたが、平成 20 年は全対象者に通知をしました。

#### (2) 基本健診結果からみる健康状況について(平成19年度)

##### ● 血圧値高値者出現状況(収縮期血圧130mmHg以上、拡張期血圧85mmHg以上)

年代(歳)	受診者数	人数	割合(%)
40～49	527	160	30.4
50～59	1,309	601	45.9
60～69	1,915	1,054	55.0
70～	2,506	1,577	62.9
計	6,257	3,392	54.2

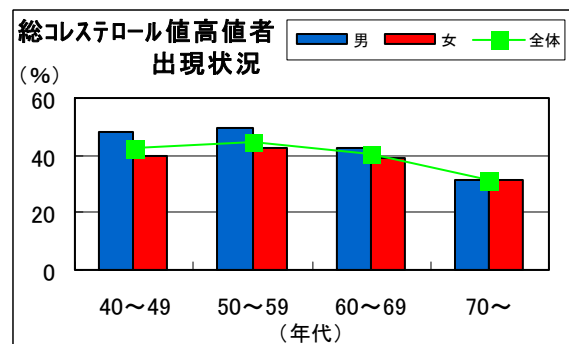


全体では 54.2%で、年代が進むにつれて増加傾向にあります。

性別にみると、全年代で男性が女性より高率となっています。

##### ● 総コレステロール値高値者出現状況 (221mg/dl以上)

年代(歳)	受診者数	人数	割合(%)
40～49	527	224	42.5
50～59	1,309	588	44.9
60～69	1,908	770	40.4
70～	2,506	782	31.2
計	6,249	2,364	37.8

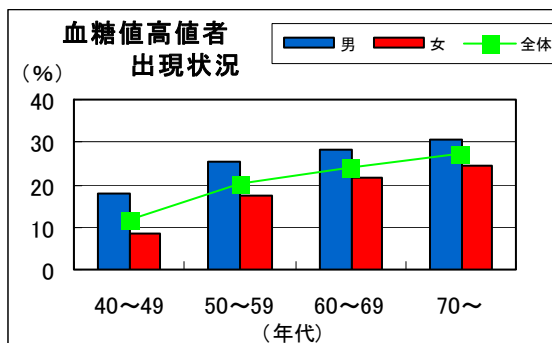


全体では 37.8%で、男女ともに 50 代が一番高率です。

性別にみると、40～60 代では男性が女性より高率となっています。

●血糖値高値者出現状況（空腹時 110mg/dl 以上、随時 140mg/dl 以上）

年代(歳)	受診者数	人数	割合(%)
40～49	527	62	11.8
50～59	1,309	264	20.2
60～69	1,908	460	24.1
70～	2,506	688	27.5
計	6,249	1,474	23.6

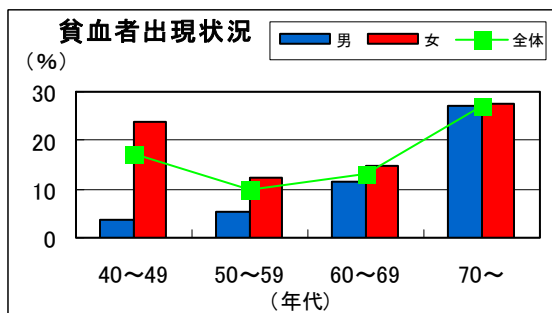


全体では 23.6%をしめています。年代が進むにつれて高率となっています。

性別にみると、どの年代でも男性が女性より高率となっています。

●貧血者出現状況（ヘモグロビン 男12.9g/dl 以下、女11.9g/dl 以下）

年代(歳)	受診者数	人数	割合(%)
40～49	527	90	17.1
50～59	1,309	130	9.9
60～69	1,908	255	13.3
70～	2,506	683	27.3
計	6,249	1,158	18.5

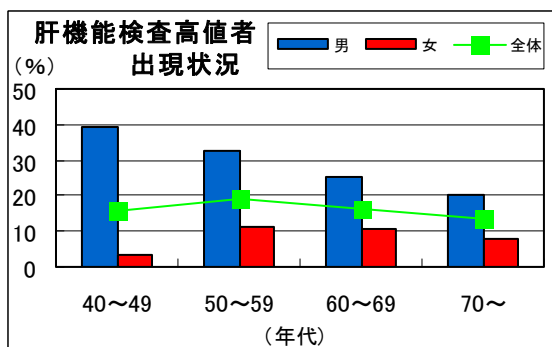


全体では 18.5%で、70代が一番高率です。

性別に見ると、女性では 40代と 70代に多く、男性は年代が進むにつれて高率となっています。

●肝機能検査高値者出現状況（AST41IU/L 以上、ALT36IU/L 以上、GGT150IU/L 以上）

年代(歳)	受診者数	人数	割合(%)
40～49	527	82	15.6
50～59	1,309	249	19.0
60～69	1,908	312	16.4
70～	2,506	335	13.4
計	6,249	978	15.7

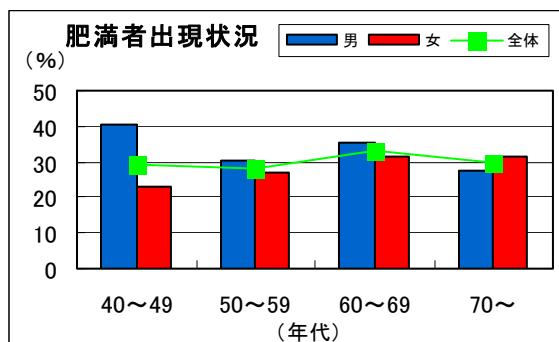


全体では 15.7%で、50代が一番高率です。

特に 40代の男性が 39.1%と高率です。

●肥満者出現状況(BMI25以上)

年代(歳)	受診者数	人数	割合(%)
40～49	527	153	29.0
50～59	1,309	371	28.3
60～69	1,915	631	33.0
70～	2,506	741	29.6
計	6,257	1,896	30.3



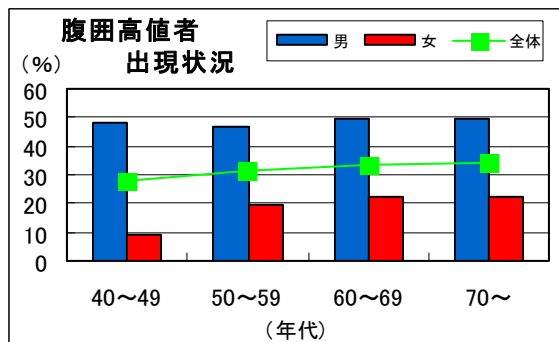
全体では 30.3%で、60 代が一番高率です。

性別にみると、40～60 代では男性が女性より高率となっています。

特に 40 代の男性が 40.2%と高率です。

●腹囲高値者出現状況(男性 85cm 以上 女性 90cm 以上) H20 年

年代(歳)	受診者数	人数	割合(%)
40～49	209	58	27.8
50～59	688	217	31.5
60～69	1,326	441	33.3
70～	867	298	34.4
計	3,039	1,014	32.8

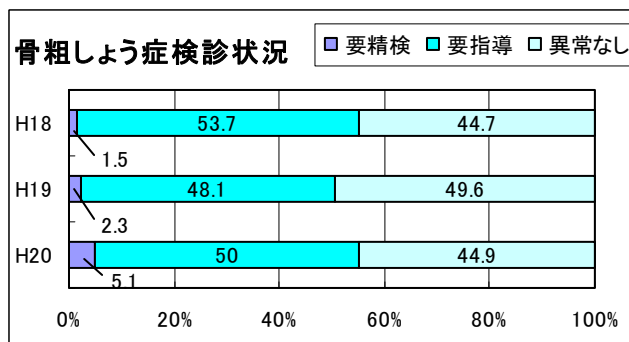


全体の 32.8%をしめています。60～70 代に多く、男性はどの年代も 5 割近くと高率です。

●骨粗しょう症検診状況

(人)

	H18 年	H19 年	H20 年
受診者	134	131	98
異常なし	60	65	44
要指導	72	63	49
要精検	2	3	5



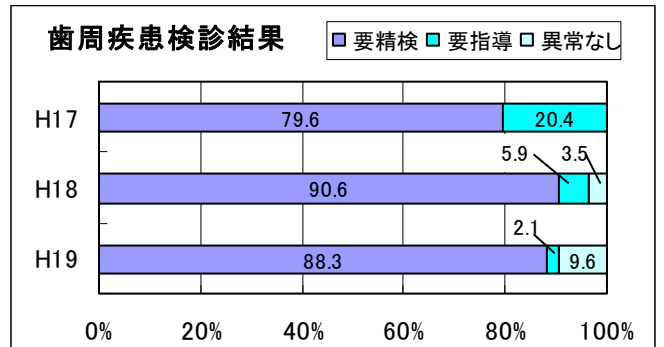
年々要精検者が増加しています。要指導と要精検を合わせると受診者の 50%以上です。

#### 4. 歯科保健について

##### (1) 歯周疾患検診状況

(人)

	H17年	H18年	H19年
受診者数	49	85	94
要精検者数	39	77	83
要指導者数	10	5	2
異常なし	0	3	9

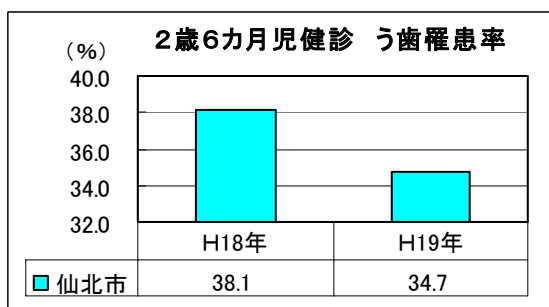
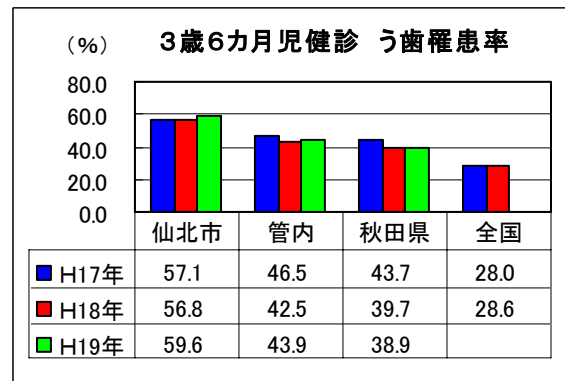
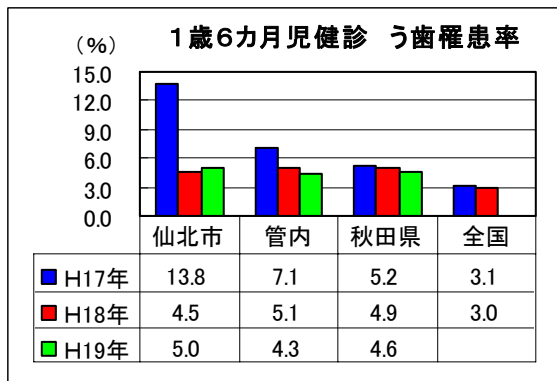


受診者の90%以上が要精検と要指導となっています。

\* 平成19年度より集団検診から医療機関方式に変更しています。

##### (2) 幼児の歯科検診の状況

1歳6か月児健診、3歳6か月児健診のどちらにおいても、う歯罹患率が全国・県に比較して高率となっています。3歳6か月児健診においては、全国と比較して2倍以上の高率です。また2歳6か月児健診においても同様に、う歯罹患率が高率となっています。



※管内…大曲仙北地域

※2歳6か月児健診は、市単独の事業です。